

2013 年度 小委員会活動成果報告

(2014 年 1 月 27 日作成)

小委員会名	地下外壁外防水小委員会	主 査 名：岡本 肇 就任年月：2013 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	防水工事運営委員会	委員長名：本橋健司 主 査 名：堀 長生
設 置 期 間	2013 年 4 月 ～ 2017 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	・防水工事のなかで、位置付けが明確にされていない地下外壁外防水工法について、必要性、工法非採用の場合のデメリットを整理し、設計者、施工者、建築主に対して、この仕様、工法に関する概要と採用可否の判断ができる情報を発信する。	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：有 公募応募者無し	
	山中勇人 内海孝泰 亀野行繁 久下高豊 坂野幸広 志村重頭 田中享二 田辺幹夫 東 克洋 古市光男 前田悟郎 堀江一志 松田健一 山田人司 塩田博之	
設置 WG (WG 名：目的)		
2013 年度予算	50,000 円	ホームページ公開の有無：無し 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	8 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. 地下防水の有無によるメリット、デメリットの整理 100% 2. 地下防水層の必要性能、評価法の整理 100% 3. 書籍としてまとめる内容の検討 50%
委員会活動の問題点 ・課題	1. 地下の水の状況に関する公的なデータは、自治体によってレベルが異なり、まとめるのに苦労している。 2. 地下の漏水で訴訟になっている事例の情報が収集しにくい

*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。

*表中の「(書名)」等の赤文字は、記述を誘導するための説明である。記載の有無にかかわらず最終的には削除のうえ提出すること。